



【内部資料】発行責任者
佐藤せい子を育てる会
会長 坪井英明

せい子通信



あなたの声を届けます！市議会議員は地域づくりのレポーター

2021年 春号 vol.72

4期目の任期を無事終えようとしております。(2月定例議会・3月11日最終日) たくさんの人たちに出会い、様々なことを、お伺いする事が出来ました。

このコロナ禍、もう1年以上が経ちました。マスク・手洗いは日常化し、人と会う事が制限され、仕事の仕方も大きく変わりました。外食も制限され、黙食やリモートの言葉も生まれました。非日常だったことが日常化され、“慣らされて” きました。イベントや地域の会合も中止や制限され、特に、高齢者は家にこもりがちな日々でした。「誰かと、話したい!」「今の気持ちを聞いてほしい!」に違いないと感じ、地域を回ってみました。



コロナで、何か困っている事はありますか？
静岡市にやってほしい事や言いたい事はありますか？



- 感染者の出た店名の公表してほしい。わかった方が気を付ける。(複数)
- 市の予算見直し、コロナ対策費用に回してほしい。
- 非正規で働く人たちの面倒を見てほしい。
- 外出しない高齢者より、外で働く人達こそ、早くワクチン接種できるようにしてほしい。
- 街の人通りが減って、飲食店経営が大変だ。
- 子どもたちの生活が心配だ。
- コロナにかかってしまった学校の生徒たちのケアをしっかりしてほしい。
- 無症状の人にも、PCR検査をしてほしい。
- 早く公立の小中学校でも、オンライン授業をしてほしい。
- 飲食店を経営しています。今アルバイトの人には休んでもらっている。10万円の給付では無理だ。税金の一時的対応で調整してもらえないか。コロナで命をおとすか、仕事経営不振で死ぬか、瀬戸際だ。
- 足腰が弱っている。動けなくなるのではないかと心配だ。 など

たくさんの「心の声」をありがとうございました。

命を守る市政 生き続けられる暮らしを守る市政

ここ(静岡)に住んでいて良かったと言えるまちづくり 一人ひとりの笑顔が輝く日常を創る



【佐藤せい子さんへのメッセージ】

私たちは、佐藤せい子さんと全国約800名いる超党派の議員とともに、新しい地方政治と議会のあり方を勉強してきました。佐藤せい子さんは、静岡市で、政策型の議会改革を実践する仲間の一人ですが、地方の優れた政策を競い合う『マニフェスト大賞』や議員連盟の役職も務めていただく等、まさに政策型政治の実現を目指す同志です。

予算や政策、条例など市長が提案する内容が静岡市にとって本当に適切かどうかを判断するのは議会です。地方創生時代の今、多用かつ複雑な市民ニーズを吸い上げ市政に反映させる組織として議会の役割が特に重要視されています。みんなで力を合わせて、地方創生を实のあるものにし、静岡市から地方を変え、地方から日本を変えていきましょう。是非、皆さん、一緒に、佐藤せい子さんを応援してください。

ローカル・マニフェスト推進地方連盟顧問・早稲田大学マニフェスト研究所顧問
北川 正恭

市議会議員

はいっ！佐藤せい子です！

今、スタートラインに立ちました。

必ずテープを切ります！！

地元の皆さんの輪が、

働く仲間の皆さんの輪が、

政治に期待する人たちの輪が、

一人ひとりのお声がけで

“みんなの輪” となって

大きく、大きくなっています。

あと少し、もう少しの

お声がけが形となります。

結果につながります。

勝利に向けて、最後のひとふんばり！！

あなたも、あなたも、あなたも・・・あなたにも

よろしくお願いいたします。

佐藤せい子、駿河区のすみからすみまで

私の思い、皆さんの願いを伝えてまいります。



3月28日（日）は、静岡市の明日を決める市議選。ご支援下さい。

やりがい いきがい がんばりがい！！
大きいことも、小さなことも！

佐藤せい子



〒422-8008
静岡市駿河区国吉田 4-25-19
TEL：054-267-2000
FAX：054-267-2001
ホームページ satoseiko.com
メール sseiko@nifty.com

